

ほんかわ

本川小学校平和資料館

〔地図番号1〕

旧校舎竣工年月日

1928（昭和3）年7月

新校舎・平和資料館完成年月日

1988（昭和63）年4月

形状

Ｌ字型に折れ曲がった形の鉄筋コンクリート造3階建校舎の一部（広島市内で最初の鉄筋校舎）



特記事項

1 爆心地が一番近い小学校

本川国民学校（現 本川小学校）は爆心地に最も近い学校（約410m）として大きな被害を受けました。校舎は外部を残して全焼、壊滅し、校長ほか10人の教職員と1、2年生、家庭の事情などで疎開できない児童約400人のうち先生1人、児童1人のみが奇跡的に助かりました。

2 臨時の救護所

外壁の焼け残った校舎は、翌日から臨時救護所となり負傷者であふれかえりました。また、校庭では死亡した人たちが数多く焼かれました。

3 授業の再開と校舎の建て替え

翌年2月には、最小限の補修をした校舎で授業が再開されました。被爆校舎は、その後も補修・改修を繰り返し利用されてきましたが、1988（昭和63）年4月、新校舎の落成とともに、被爆校舎の一部と地下室だけを残して撤去されました。

4 被爆校舎の保存と平和資料館

この被爆校舎の一部と地下室は、「平和資料館」として整備・保存され、1988（昭和63）年5月開館しました。地下室を中心に当時の焼け跡が残るなど、原爆の被害を受けた状態をそのまま残し、被爆の「証」として保存されています。展示品の多くはかつての同校教師が被爆地から集めたものです。

《展示資料》

額：原爆死没者慰霊碑の碑文「安らかに眠ってください…」

さいかただよし
（雑賀忠義氏の直筆原稿）

写真パネル：30点（広島市、本川小学校の被爆状況）

被爆資料：30点（溶けたガラス、焼けたモンペなど）

5 『はだしのゲン』

中沢啓治さんが描いた『はだしのゲン』に登場する学校は、この本川小学校です。